

古賀市海津木苑運営委員会（令和3年度10月期）

会議録

1. 日時： 令和3年10月26日（火）15時00分 開会
2. 場所： 古賀市海津木苑 会議室

3. 出席委員（13名）

委員長	結城 弘明	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	箕原 弘二
委員	内場 恭子	委員	内平 晃二
委員	清原 秀則	委員	清原 透
委員	三好 貴一	委員	三好 収
委員	森 里子	委員	横田 昌宏
委員	河北 吉昭		

4. 欠席委員

星野委員

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	清水 万里子	環境課長	智原 英樹
海津木苑長	吉田 義昭	海津木苑係長	国本 勝喜
海津木苑職員	三好 英明		

概要

15:00 開会

1. 古賀市あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 協議事項及び報告

1) 会議録について（事務局より説明）

（1）10月期運営委員会会議録署名人について

10月期会議録署名 結城委員・内平委員

【質疑・意見】なし

2) 海津木苑運営に関する実施状況（事務局より説明）

(1) 令和3年度8月及び9月の処理状況について 資料.1

【質疑】

委員 : 昨年度と今年度の4月～9月までの累計を比べ、搬入量が昨年度比で103%の搬入増、電力使用量が昨年度比で97%の減、電気使用料金が昨年度比で68%の減、処理費合計が86%の減となっている。電力会社が変わっているのは認識しているが、電力会社を変えるだけで、処理費用が抑えられることが当初から認識があったのか。コストが抑えられているのは電気使用料金が抑えられていることが大きいが見解を聞かせてほしい。

また、新施設の電力会社契約についてどのように考えられているか見解を聞かせてほしい。

【答弁】

海津木苑長 : 電力会社の契約については、管財課で1年に1回入札を行っている。入札結果で電気料金が決まっている。請求書で確認をすると、値引きが大きいため、年間の電力使用料金が抑えられている。

新施設についても、管財課で契約を行うため、契約内容次第かと思う。

3) 令和3年度第2回臭気測定及び騒音・振動測定について（事務局より説明）

- ・予定立会者：(智原 委員) (清原 秀則 委員)
- ・測定候補日(11月19日(金))(11月24日(水))(11月25日(木))
- ・実施日(11月19日(金))・予備日(11月25日(木))

【質疑・意見】 なし

4) 海津木苑施設等啓発について 資料.2

- ・オンライン学習・見学の動画視聴

【感想】

委員 : 6月期の運営委員会でオンライン授業のデモンストレーションを行ったときはフリーズ等を起こしていたが、随分と努力されたと思う。

生徒たちは最初ザワザワとしていたが、メモなど取っていた姿を見ると海津木苑職員の説明の内容が興味を引かせるように映像+カラー

のイラストを交え、わかりやすく努力をされたかと思う。

これに満足をせずに生徒を引き込んでもらいたい。最後に苑長が排育のことについても、小学4年生に発信できるようご尽力をお願いする。

【意見】

委員

： 排育のことを話されていたが、最初に食品加工団地の中にあるし尿処理施設で臭気などの公害を出さない施設ということをしっかり伝えてもらいたい。

また、施設があることで差別になることがないように、もう少し詳しく話していただきたい。やっぱりし尿処理施設=悪臭というイメージがあり、子どもたちの間で差別につながる。

排育も大事だが、自分たちが出したし尿を処理する施設で処理を行うことにより、きれいな水になり、臭気も施設の外に出ないという話を最後にしていただいたら良いと思う。

子どもたちが学校のトイレに行くことも大事だが、施設に対する偏見をなくすことが、私たち海津木苑運営委員が海津木苑に来ている意味と思う。

【答弁】

海津木苑長

： 旧し尿処理施設のことを踏まえ、海津木苑が食品加工団地の中にあるということの意味を分かりやすく、子どもたちに伝えていくように考えたい。

【意見】

委員

： まだ改善していくところは、たくさんあると思うが、最後に排育の話をして途中まではよかったと思うが、最後の「それでもダメなら海津木苑に連絡してください」というところは、やっぱり学校の側としては、「クラス全体で話し合いをしましょう」の方がいいのではないかな。「最後の最後でダメだったら相談に乗りますいつでも来てください」という感じで話しかけてもらおうと子ども達も、まだ小学4年生だから、何かあったときは、海津木苑に駆け込めば相談でき、頼りになる職員がいると思うのではないかな。学校の先生方とよく話されたらいいと思う。

【質疑】

委員 : なぜこの場所にし尿処理施設海津木苑が建てられた原点は学校には話されているのか。旧し尿処理施設がなぜ閉鎖され、ここに建てられたのかの原点が抜けているように感じる。それが部落差別につながっていくのではないか。学校に対してどのように説明しているかをお聞きしたい。

【答弁】

海津木苑長 : 今年度と昨年度が、オンライン見学ということで、実施する前には、各学校それぞれ先生方と事前協議をさせていただいている。海津木苑が古賀市で2代目のし尿処理施設で、旧し尿処理施設で過去公害を出したことにより撤去・移転した経緯は、先生方に話している。

【質疑】

委員長 : 映像には出ていないが、先生方には話はしているということか。

【答弁】

海津木苑長 : はい。

【質疑】

委員 : 小学4年生の子どもたちに旧し尿処理施設の課題の理解は難しいと思う。旧し尿処理施設の課題は、先生に伝え、先生から子ども達に学校教育の中で自然に教えてもらいたい。

この頃の啓発は、原点が抜けた感じがする。大事なところである。しっかりと伝えていかないと部落差別につながってくる。そのことを踏まえて考えていただきたい。

4. 報告事項

次期し尿処理施設について

(1) 汚泥再生処理センター建設工事スケジュールについて

- ① 令和3年10月：駐車場整備
- ② 令和3年11月：安全祈願祭・起工式
- ③ 令和3年12月：現場事務所設置（旧研修センター敷地内）
- ④ 令和3年12月：建設予定地(仮)囲い設置
- ⑤ 令和4年1月～土木建築工事（土留、井戸掘削）

【質疑】

委員 : 汚泥再生処理センター建設工事スケジュールが列記されているが、例えば起工式などの、地元が列席できる行事あるいは、列席予定の行事はどのように考えているのかお聞きしたい。

【答弁】

環境課長 : 地元の方に出席をお願いしているのが、安全祈願祭になる。出席者については、一か月前に案内状を送らせていただいた。コロナ禍もあり、最小の人数ということと、安全祈願祭が工事関係者の安全を祈願する趣旨であり、地元の方からは区長を代表して出席をいただく、古賀市側も市長、副市長、議会代表は議長と工事関係者ということで、最少人数での形を取らせていただいたことをご了承いただきたい。

落成式などは啓発映画「生命光る町に」の中にもあったが、できるだけ多くの方にお披露目の場でもあるので、参加いただけるような声掛けの方法も検討している。今回は安全祈願祭ということで、地元の方は代表の方に案内をさせていただいた。

ほかの工事については、運営委員の皆様にも、工事の進捗については、知っていただきたいということで、現時点の予定ではあるが、スケジュールを記させていただいた。

【質疑】

委員 : 趣旨はよくわかった。ただ、コロナ禍とはいえ、緊急事態宣言が解除されてから、一般の生活が取り戻しつつある現状のなかで、安全祈願祭・起工式の地元代表参加者が区長だけというのはどうなんだろうと思う。地元の関係者や運営員会副委員長が参加して、新施設のスタートとして、大事な区切りではないのか。あまりにも絞りにすぎているのではないか。検討をお願いします。

【答弁】

環境課長 : ご提案ありがとうございます。

コロナ禍で、どこまでお声掛けさせていただくかというのは、苦慮したところである。運営委員会の皆様や関係者にも参加をお願いしたかったが、安全祈願祭ということで、少し人数も絞って関係者を中心に人選をさせていただいた。ご理解をお願いします。

【質疑】

委員 : 安全祈願祭は人数を絞ってもいいだろうが、起工式あたりは運営委員の全員に声掛けはあってもいいのではないか。コロナ禍でもあるが、大きな弊害があるのか。安全祈願祭・起工式に来られない人は来られないと言うだろう。最低限、案内をするべきだと思う。

【答弁】

環境課長 : 今いただいた安全祈願祭・起工式については、事務局で持ち帰り検討させていただく。

【質疑】

副委員長 : 今の件も若干関連して、課長に質問だが、地元代表者会議で次期し尿処理施設の協議を行っていた。コロナの関係で間隔が空いたが、その会議で経過報告等や区長に連絡をして説明がされていたかと思うが、建設工事が具体的に始まり、駆け足になってくるかと思う。管理棟の解体の時に若干地元と見解の相違があったかと思うが、走り出しているし、今から駆け足になってくるが、より密に連絡を取っていただき、古賀市として考えているかと思うが、安全祈願祭・起工式も11月のことであり、今から持ち帰って検討というのも難しいと思うが、わかるところは区長あたりに一度相談や経過報告などの情報は入れていただきたい。検討事案がある場合は、区長から招集が掛かり、連絡を取って、一層連携を深めていただければと思う。

福津市のし尿の受入が4か月早くなる申し入れについても、古賀市のみなら、連携を取って調整はできるが、今回は2市合同で取組や連携を取らなければいけなくなる。状況が急に変わる場合もあるから、より連絡を密にとり、報告などは早めにいただき、協議などが停滞しないよう今後取り組んでいただきたい。

啓発の関係で、海津木苑の原点の話が上がっていたが、古賀市は歴史的に小学校に啓発の取組をなされてきた。今後は福津市も啓発をしていただくが、古賀市においては、先生と連携して海津木苑の建設の経緯を説明されてきたが、福津市は初めてのケースになるので、先ほどから出いていた海津木苑の建設の経緯をしっかりと福津市に理解していただき、海津木苑職員も現在の海津木苑の運転管理も大変だが、啓発のことも同時に準備して取り組んでいただき、区長との連携を密にとっていただきたい。

【質疑】

委員 : 安全祈願祭・起工式の報告事項に関連するが、先ほどから委員の話もあったが、環境課長から起工式の案内状を受け取りお願いしますという話を伺った。

その時点で、環境課長に「地元の案内はどうなっているのか」ということを問うと、「これは業者主催の安全祈願祭ですから、業者が参加者を決めている」と言われたが、業者が勝手に案内状を配布はしない。古賀市に相談があるはずだ。という話をした。「ここまで準備が進んでいることですので、これ以上進められない」と言うことで話は終わった。

今、副委員長から話があったように、早くに話を持っていただくと、安全祈願祭・起工式の参加者の話ができた。今後は早めに相談をしていただきたい。

今回の施設建設工事の内容と建設スケジュール的なことを食品加工団地であるとか、周辺企業に説明をされたのか、またはこれからされるのかをお聞きしたい。

食品加工団地は、大型トラックが終始行き来している。これから建設工事にあたって、工事車両が沢山入ってくる。事故があってからでは遅いので、建設現場のルート相談はされたのか。

【答弁】

海津木苑長 : 食品加工団地への説明は今後説明を考えている。また、建設車両のルートについても、日立造船と協議を行い、安全なルートというところで協議を行う。

【質疑】

委員長 : 建設スケジュールについては、出ているのか。完成までの工程スケジュールがあるならば出していただきたい。

【答弁】

海津木苑長 : 最新の完成までの工程スケジュールについては、日立造船に作成いただき、次回の運営委員会で報告させていただく。

【質疑】

委員長 : 工程スケジュールにしたがって、トラックの種類も変わってくる。食品加工団地のトラックや建設車両の出入りがあって、事故などが起

きないように願います。万が一、事故があれば古賀市の責任が問われる。事故がないようにしていただきたい。

【質疑】

委員 : 重複して申し訳ないが、非常に進め方や決め方がアンダーグラウンドで進められている感を感じている。

今まで、運営委員会を皆さんの協力の下で継続してきた。それぞれの立場でそれぞれの意見があって、安全祈願祭・起工式を迎える一つの節目だ。進め方や決め方について納得がいかない。

安全祈願祭は業者優先でやむを得ない。ただ、起工式はそうでない。やはり、これまで運営委員等の皆さんの協力のもとで、やっと起工式を迎える一つのお披露目、一つの区切りとして考えるべき。改めて新生海津木苑がスタートする一つの節目に理解協力を仰ぐ場にすべきだと思う。

一つの節目に食品加工団地の責任者の方にも、案内状を送るべきだと思う。食品加工団地の方に起工式を迎えることになりました。時間があれば参列をお願いしますというのが筋ではないのか。

起工式には参加する権限があると思うので、是非検討をお願いします。

【意見】

委員長 : 先ほども検討することなので、よろしく願います。

5. その他

その他（事務局より説明）

・直方市汚泥再生センター「クリーン Hitz のうがた」視察について

【質疑】

委員長 : 時期的にいつぐらいになるのか。11月30日から議会が始まる。時期が決まったら早めに報告をお願いします。

【意見】

副委員長 : 先ほど委員も言っていたが、海津木苑ができて、食品加工団地ができた経緯がある。農機具倉庫にいる時があるが、大型トラックの出入りが時間帯によっては大変多い。食品加工団地の企業には、建設工事

の計画書を早めに提示し、大型車両や業者の車両の出入りのスケジュールを早めに説明し、スムーズに行くように協力を仰いでいただきたい。

啓発関係で意見が出たが、福津市と共同でというところで、新施設の運営と啓発に取り組んでいかなければならない。旧し尿処理施設の経緯が分かるようにと、旧し尿処理施設からの経緯の一部である海津木苑の管理棟は解体されているが、新施設の建設と現施設の解体の経緯の記録を写真等で発信をしていただきたい。私たちとしても記録史として残していきたい。工事中は、関係者以外立ち入れないので、仕事の合間でもいいから節目節目で記録を残していただき、完成時には、工事記録を繋いでいただければと思う。よろしく願います。

16時20分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和3年 月 日

委員長 印

委員長の指名する
出席委員 印